

大正ロマン、昭和レトロのモノがたり Ⅲ —消え去った風景、忘れられた施設—

中部産業遺産研究会 第20回パネル展と講演会

昨年に引き続き PART Ⅲ として開催します。今回は特別展示として昭和100年の軌跡を取り上げます。かつてはどこにでも見られたけれども、気が付くとはなくなってしまった大正・昭和の風景や産業遺産をパネルで紹介します。ご期待ください。ご来場をお待ちしています。

パネル展 特別展示

100年間の社会や産業の軌跡を写真主体のパネルで解説

昭和100年の軌跡



昭和初期の大須仲店



正月の電話交換手



東海道新幹線 名古屋駅1972年

◆ パネル展 入場無料

とき：2026年2月3日(火)～2月23日(月・祝日) 開催10:00～17:00

休館日：9日、16日の月曜日

ところ：名古屋都市センター11階まちづくり広場

パネル I 街の風景、II 仕事の風景、III 暮らしの風景、IV 大正ロマン・昭和レトロの博物館:(詳細裏面)

◆ 講演会 入場無料 申し込み不要 入場者 先着80名

とき：2026年2月15日(日) 開場12:30 開演13:00～16:30

ところ：名古屋都市センター11階まちづくり広場内ホール

講演：「石川栄耀と名古屋の都市計画」、「パチンコ産業と正村竹一」、
「愛知の二輪車産業の盛衰」(詳細裏面)

■ 会場へのアクセス

JR・名鉄・地下鉄名城線「金山総合駅」南口
から右へ徒歩1分金山南ビル11階

■ 問い合わせ先

中部産業遺産研究会 パネル展幹事 富成一也
携帯090-4198-4771



・名古屋都市センターへのアクセス
元ボストン美術館西隣のビル



大正ロマン、昭和レトロの世界へどうぞ

中部産業遺産研究会のバネル展・講演会

■ パネル展

特別展示 昭和100年の軌跡

名古屋・栄・名古屋駅前の街角、自動車技術、養蚕・製糸、家庭の風景、農業技術、
名古屋上下水道、ラジオ放送・ラジオ

I 街の風景

- ・都市計画（石川栄耀・田淵寿郎）、愛知用水、犬山モノレール、YS11、交通信号機、
軽合金製自転車、原動機付自転車、スクーター、軽四輪自動車、大衆乗用車、
稲沢操車場、東海道新幹線、アーケード商店街、銭湯、トロリーバス、コンクリート柱、
モダン建築、信号機、デリックとテルファー

II 仕事の風景

- ・綿糸紡績・綿織物工場、毛糸紡績・毛織物工場、
玉糸製糸工場、絹糸紡績工場、電話交換手、電子計算機、
タイムカード、ドイツ人俘虜と名古屋産業

III 暮らしの風景

- ・家電、白黒テレビ、家庭用足踏みミシン、家庭用編み機、
和装から洋装へ、液晶テレビ、メンコ、パチンコ・正村ゲージ、
こたつ・あんか



茶の間のテレビ

IV 大正ロマン・昭和レトロ博物館

- ・金沢蓄音器館、あいち銭湯資料館、スズキ歴史館、ヤマハミュージアム、
でんきの科学館、名古屋市市政資料館、三菱オートギャラリー

■ 講演会 (入場無料、申し込み不要) 入場者 先着80名

とき：2026年2月15日(日)13:00～16:30

講演内容：「石川栄耀と名古屋の都市計画」

杉野尚夫氏 (OASIS都市研究所代表)

「パチンコ産業と正村竹一」

鈴木笑子氏 ((株)エミック・イー代表)

「愛知の二輪車産業の盛衰」

富成一也氏 (中部産業遺産研究会会員)

主催：中部産業遺産研究会

共催：公益財団法人 名古屋まちづくり公社 名古屋都市センター

後援：愛知県教育委員会、名古屋市（申請中）、名古屋市教育委員会

当パネル展は公益財団法人大幸財団の助成を受けています